

# 子育て家庭に起る事故

# 家庭内事故から

# 子どもを守る

から

# 子どもを守る

浴室やキッチン、ベランダなど、さまざまな場所で起こりうる可能性のある家庭内事故。その原因と予防について今一度よく考え、しっかり対策をしていきましょう。

取材協力／高松大学発達科学部子ども発達学科  
山田 純子准教授

## 女子より男子に多い

家

庭内事故は、多くの乳幼児の死因の一つとなっています。

厚生労働省が発表した2013年の死因順位は、家庭内事故を含む不慮の事故が、乳児は男女ともに第4



### ドラム式洗濯機

子どもは体内にいた頃を覚えているのか、暗くて狭いところにいると安心するという特性があります。洗濯機は万が一入って扉を閉めると、中からは出られず、窒息死する恐れがあります。

#### 予防

商品をよく検討し、チャイルドロック機能のあるものを選ぶ

## 子どもの目線に立ち 事故を予防する

### 風呂

水気があるため足を滑らせる事故が多く発しています。浴槽の給湯口や排水口に髪が引っかかるで取れなくなり溺れるなど、特に注意が必要な場所です。

#### 予防

- 使い終わったらすぐお湯を抜く
- 洗濯などのために残り湯を使う場合、しっかりとした重量のあるふたをしておく

一番の予防策は、普段から子どもの行動をしっかりと見ておくこと。「うちの子に限ってしないだろ」と考えず、「どんな行動をとるか」を予測しておくことが大切です。一度子どもの目線になつて、家の中の危険箇所はどこなのかよく調べておきましょう。

ただ、どんなに親が気をつけていても事故が起ってしまうこともあります。命に関わる事故は絶対に避けなければいけませんが、軽微な事故は決してしつけ不足のせいではありません。今後より一層注意するよう心がけましょう。

予防策は年齢によっても変わります。0～1歳の場合は言葉で伝えるのが難しいので、危険だと考えられるものは全て取り除くこと。また2歳になると、言葉で伝えて分かるようになります。単に「ダメ!」と言うのではなく、「なぜ危険なのか」「あなたの命が大切なんだ」と話すことも予防につながります。子どもの冒険心は発達の証もあるので、頭ごなしに叱らず、注意喚起する内容の絵本の読み聞かせをしたり、公園で思い切り体を動かすなどで、頭ごなしに叱らず、注意喚起

認知能力よりも先に運動能力が発達していくことによるものです。「危険かどうか」を認知する前に、気になつたものに手を伸ばしたり、高いところに上つてみたり…。自分でやってみて初めて、「これは危険だ」と学ぶこともあります。それでは万が一のことがあってはいけません。

## 誤飲



ボタン電池や豆、ボールペンのキャップ、せっけんなど、さまざまなものを飲み込んで、喉につまつて炎症を起こしたり、肺に達して肺炎につながることも。誤飲の原因はさまざまですが、乳児から小学校就学前の幼児まで起こる可能性は大いにあります。

### 予防

- 誤飲しやすい大きさの目安は4cm。4cm以下のものは子どもの身長より高いところに置いておく



## 台所

特に幼児期は、母親のまねっこ遊びのつもりで台所に立ちたがるもの。ガスコンロやIHクッキングヒーターのスイッチを押したり、まだ熱い鍋に触ったりポットが倒れたりしてやけどする恐れが。ままごとのつもりで包丁を使おうとする子も。

### 予防

- 道具類は棚の中にしまい、ストッパーなどをつけ簡単に取り出せないようにする
- 一緒に料理をする際は子ども用包丁など、安全性の高いものを使用させる

## ベランダ



マンション住まいの家庭が以前より増えているため、高さに対する恐怖感がない子どもが増えています。外を見たいと、ベランダから身を乗り出し、転落して死亡する例も少なくありません。

### 予防

- ベランダにつながる窓に必ず鍵をかける
- 「ベランダに出る時は大人と一緒に時だけ」と普段から話しておく
- フェンスの周りにものを置かない
- ネットを張って、出られないようにする

## たんす・棚

たんすや棚の上によじ登り、飛び降り遊びをする子どもも。飛び降りに失敗してけがや骨折をしたり、棚が倒れて下敷きになるケースもあります。

### 予防

- たんす・棚に転倒防止ストッパーをつける

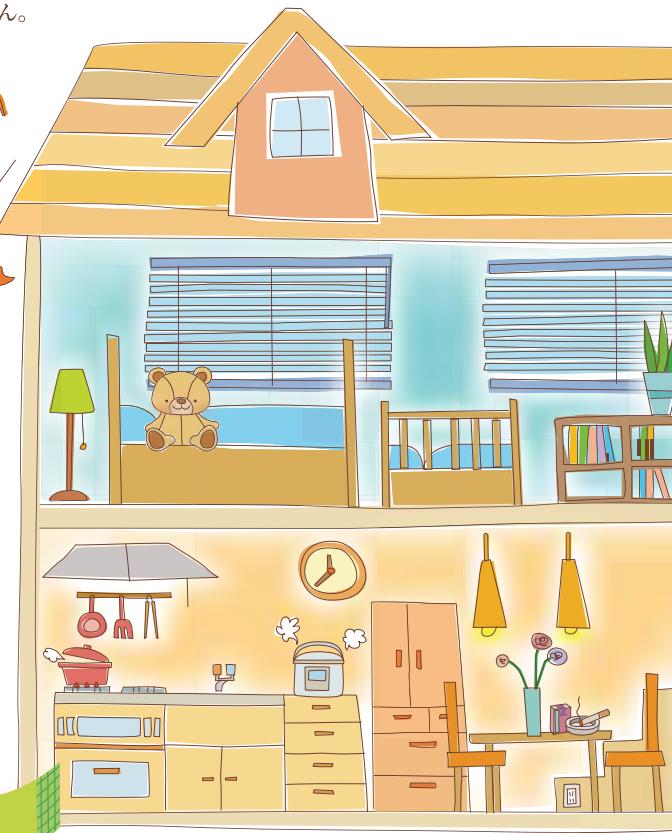


## 階段

ハイハイを始めた乳児の頃は誤って落ちることが。幼児以上になると冒険心を満たそうと、高いところから飛び降りたことがあります。

### 予防

- 安全柵をつける
- 屋外で思い切り体を動かすことで、冒險心を満たすよう働きかける



3人以上のお子さまを持つ世帯を応援!!

# 「さんさんパスポート」 申請受付中!!

子育て家庭の経済的負担を軽減するため、第3子パスポート事業がスタートしました。「さんさんパスポート」は、3人以上のお子さまを持つ子育て家庭を応援する県内の店舗または施設で提示すると、サービス・特典が受けられます。



特典 保護者の施設利用料とお子さまの利用料金が各30%割引



「子どもと親のココロとカラダを満たすあそびと学びと憩いの場」がコンセプト! 授乳室やおむつ替えコーナーも完備。平日は親子工作や運動あそびなどの講座も開講中!

条件 子ども3人以上で利用し、会員登録(無料)をした人が対象

住 高松市丸亀町7-16

丸亀町グリーン西館3階

営 11:00~20:00 休 無休

基本利用時間:  
平日2時間、土日祝1時間

アネビートリムパーク高松 ☎087(823)3580

特典 販売価格・特価から10%OFF

※会員の場合は会員価格  
から10%OFF



身の回りの小物や洋服を手作りしませんか。生地や毛糸、ソーイング用品、ビーズ、ミシンなど手芸に関するさまざまな商品をそろえています。店内で手芸講習会も開催中。

条件 年会費、書籍など対象外商品あり。  
他の割引サービスとの併用不可

対象店舗

■瓦町フラッグ店 ■高松南店

■屋島店 ■高松中央インター店

■丸亀店 ■三豊店

手芸センタードリーム

☎087(822)8883

特典 学生服クリーニング代が10%オフ



一般衣類のクリーニングをはじめ、革製品、着物、寝具類のメンテナンス、洋服のリペアまで総合的にケアします。本店を含め直営店(一部を除く)21店舗で実施。

条件 幼稚園・小学校・中学校・高校生の制服のみ対象

住 (本店)高松市郷東町135-1

営 本社事務所まで  
お問い合わせください。

白洋舎

☎087(881)4341

特典 家族全員にちくわ1本ずつサービス



スタッフの笑顔と元気な声で活気にあふれています。打ちたてのもちもち麺と、香り豊かなだし、種類豊富な揚げたての天ぷら、好みでアレンジできる薬味の種類が多いのも好評です。

条件 食事(1人1杯のうどん)を注文した人が対象。他券、他サービス(マイ箸など)との併用不可

対象店舗

■本店 ■林店 ■女道場

☎087(816)0888

たも屋

さんさんパスポート

検索

※本事業は、香川県子育て支援課から受託し、四国新聞社が運営しています。

●「さんさんパスポート」の申請には、所定の申請書と続柄が記載された住民票などが必要です。申請書はホームページ(<http://www.3pass.jp/>)からダウンロードするか、県庁(本館17階子育て支援課)、各市町窓口、下記事務局に設置しています。

●お問い合わせ／さんさんパスポート事務局(四国新聞社内)

〒760-8572 高松市中野町15-1 ☎087(833)1152(平日午前9時半~午後5時半)



高松市立香西幼稚園 岸本 葉奈さん  
5歳

だれだつて  
なりたい自分になれるんだ

岸本葉奈(きしもとかなな)さん

厚生労働省は毎年5月5日のこどもの日から1週間を児童福祉週間と定め、児童福祉の理念を普及啓発させるため、さまざまな事業や行事を行っています。事業の一環として、毎年児童福祉週間の標語を募集しており、2016年度の標語は全国から4751の応募がありました。最優秀作品のほか8作品が入選し、香川県からの応募作1作も入選作品として選ばされました。

1作品が入選!

香川県から

児童福祉週間の標語決定

その笑顔  
未来を照らす 道しるべ

増戸 邙(ましとはるか)さん  
13歳 福島県

2016年度児童福祉週間標語  
最優秀

## 子どもの健康管理や育児についての 悩み・不安には…

育児相談から親子の交流まで

### ■地域子育て支援拠点

「地域子育て支援センター」や「つどいの広場」と呼ばれ、乳幼児を中心とした親子が集い、相互に交流や情報交換するほか、子育てに関する相談や関連情報の提供を行っています。

### 専門の相談窓口

#### ■保健所・保健センター

乳幼児の発育や発達、言葉などの相談事業や親子教室など。

#### ■児童家庭支援センター

児童家庭支援センターけいあい ☎0879-25-6067

児童養護施設に併設。地域の関係機関と一緒に、子どもと家庭についての相談。

#### ■児童相談所

子どもや家庭に関するさまざまな相談（子育ての心配や不安、言葉や発達の遅れが心配など）。  
県子ども女性相談センター ☎087-862-8861

県西部子ども相談センター ☎0877-24-3173

#### ■子育て電話相談 ☎087-813-2040

家庭教育の悩みや不安に関する電話相談。

#### ■子ども電話相談 ☎087-813-3119

いじめなど、子どもからの電話相談に、相談員が応じています。

#### ■問い合わせ／県健康福祉部子育て支援課 ☎087-832-3282

## 子育て情報をチェック！

香川県健康福祉部子育て支援課のホームページでは、子育て相談窓口や児童館の情報などを子育てに役立つ情報を提供しています。「みんなトクだね応援団」や「かがわこどもの駅」の加盟店舗の検索も可能。子育てで困ったときに見てみてください。

子育て県かがわ情報発信サイト 子育て県かがわ カラフル 検索



お出かけの時は

### 「かがわこどもの駅」をチェック！

「かがわこどもの駅」は、左記の四つの設備のうち、二つ以上の設備が整っており、利用者に無償で提供できる民間・公共施設。HPでは市町ごとに検索できるのはもちろん、子ども用トイレのある施設など、設備からも検索できます。

#### アクセス方法

- URLを直接入力する  
<http://www.kosodate-eki.jp/>
- QRコードから



## 病児・病後児保育

保育所では、子どもが病中（発熱など）や病後（回復期）の場合は預かってくれません。そんな時は一人で無理せず、保護者に代わって子どもを預かってくれる「病児・病後児保育」を利用しましょう。県内では小児科医院や保育所に併設する施設が15カ所あり、看護師や保育士が保育に当たります。利用料金の目安は1日当たり2000円前後、第2子3歳未満の児童と第3子以降の未就学の児童は無料。詳しくはお住まいの市町担当課にお問い合わせください。

### 【病児・病後児保育実施機関】

(2016年3月1日現在)

施設名	電話番号
香川医療生活協同組合へいわこどもクリニック病児保育はとっぽ（高松市栗林町）	087-835-2065
トビウメ小児科医院付属病児保育室「子どもの家」（高松市伏石町）	087-865-3111
西岡医院病児保育室「レインボーキッズ」（高松市寺井町）	087-885-2863
小林内科小児科医院付属病児保育室「すこやかルーム」（高松市屋島西町）	087-844-8156
はらこども園病後児保育室（高松市牟礼町）	087-845-0234
おかだ小児クリニック病児保育「おひさま」（丸亀市柞原町）	0877-58-0707
総合病院回生病院（坂出市室町）	0877-46-1011
カナン子育てプラザ21「らっこ」（善通寺市生野本町）	0877-62-3695
にしかわクリニック病児保育室「げんきになあれ」（善通寺市木徳町）	0877-63-6500
三豊総合病院企業団病児・病後児保育室「わたっこ保育園」（観音寺市豊浜町）	0875-52-6620
さぬき市民病院病児・病後児保育室「コスモス」（さぬき市寒川町）	0879-43-2521
小児科内科三好医院病（後）児保育室「チャイルド・ケアシステム・エム」（東かがわ市）	0879-25-3503
内海病院・病児・病後児保育室「オリーブキッズ」（小豆島町内海病院内）	0879-82-2121
病児・病後児保育「まつばら」（三木町松原病院内）	087-898-0620
綾川町病児保育室「うぐいす」（綾川町国民健康保険総合保健施設えがお内）	087-876-1185

## 夜間・救急診療について

病状が急変する多くの子どものために、休日の指定医療機関や夜間救急医療機関などをあらかじめ確認しておきましょう。受診の際には事前に電話連絡が必要です。

#### ●●● 休日や夜間に急な病気で困った場合の電話相談 ●●●

休日や夜間の急病で対応に困ったときは、「#8000」をプッシュすると、看護師への電話相談ができます（必要に応じ医師がサポートする体制です）。

受付時間／毎日午後7時から翌朝8時まで ※プッシュ回線、携帯電話（主要携帯電話会社3社）からの利用が可能。それ以外は☎087-823-1588

## 赤ちゃんの急病に参考になるホームページ

医療Netさぬき <http://www.qq.pref.kagawa.jp/qq/men/qqtpmenulet.aspx>

子どもの救急 <http://kodomo-qq.jp/>



▲名高い琴の先生を講師に迎える「お琴クラブ」。引田ひな祭りに出場するため練習を重ねます



▲三本松小学校内にあるボランティアルーム。本の読み聞かせ、お茶やお琴のクラブ活動支援、学習支援(野菜作り、昔遊び)、安全パトロールなど幅広い



## こども探検隊

東かがわ市立  
三本松小学校

# コードィネーターが 学校と地域をつなぐ

子どもを取り巻く地域教育を支援する取り組み

東かがわ市教育委員会事務局生涯学習課では、市内7小中学校にて「学校支援ボランティア」に取り組んでいます。なかでも三本松小学校には、地域コーディネーターが常駐。連携がスムーズに行くよう奔走しています。

## 校内に常駐し、 効果的に学校支援

三 本松小学校の一角にある「ボランティアの庭」で季節の花を植える子どもたちと婦人会メンバー。その傍らには活動を見守る地域コーディネーター・三谷裕子さんの姿が。地域コーディネーターとは、学校とPTAや自治会、老人会、婦人会などの学校支援ボランティアの間に立ち、学校の求めに応じてボランティアの派遣などをう人のこと。校内に常駐するのは県内でも珍しく、その功績が認められ、平成27年度優れた「地域による学校支援活動」で文部科学大臣表彰を受けました。

きっかけは国の取り組みとして打ち出された「学校支援地域本部事

業」。同様の取り組みはこれまでに行われてきましたが、学校との間に地域コーディネーターを置くことにより効果的に学校支援が行えるようになりました。2013年度からはコーディネーターが校内に常駐。学級内の状況が分かりやすく、先生の空き時間を見て打ち合わせが可能に。職員会議にも参加し、急な予定変更にも迅速に対応できます。地域にとっても、窓口が一本化されているので分かりやすく、細かく連絡が取れると重宝されています。

## 教員の負担を軽減 子どもの居場所づくり

毎年2月に行われる「持久走大会」では、1、2年生は校内、3年生は校外を走ります。コースの中には交通量の多い道も含まれるた

め、保護者やボランティアが四つ角など全19地点に立ち、安全見守りを行います。地域コーディネーターは各団体の打ち合わせの日程調整や学校との要望のマッチングなどで奔走。昨年は横内下自治会、民生委員、更生保護女性会、浜町自治会、婦人会の計41人が参加しました。

「みんなに気持ちよく活動してもらえるよう気を配っています」と三谷さん。教員の負担を軽減するだけでなく、より近い場所で子どもの様子を見守り、地域の中での居場所作りの確保にもつながっています。ボランティアには子どもの感謝の気持ちを伝える手紙を渡したり、活動の様子をまとめた『学校支援ボランティアだより』を年3回発行するなど、配慮も欠かしません。

今後は若年層や学校のニーズに合ったスキルをもつボランティアの発掘が課題。学校統廃合により、統合学校区内のボランティアの連携の潤滑油になれるようサポートしていく



▲持久走大会での見守り活動。下校時の見守りなど、地域の人と子どもが顔見知りになるいい機会となっています



Dream Way KAGAWA 屋島SC



▲礼節を重んじるスポーツチャンバラ。相手に一礼してから練習が始まります



▲ルールは「体に剣が当たったら負け」といたってシンプル。相手の動きを見極めようと、集中力が養われます

## 『ス po チャン、通じ強い心を育む

もとは『護身道、として始まったスポーツチャンバラは、武道の一つに数えられ、礼節を重んじるスポーツです。その日本代表の監督であり世界大会の審判長の木村俊さんや、世界チャンピオンの川田多美子さんなど、世界トップレベルの人たちがコーチを務めているのが「Dream Way KAGAWA 屋島SC」です。

スポーツチャンバラにはエアーソフト剣を使用しますが、その種類も小太刀や長剣、棒、槍、長巻、短刀と実にさまざま。練習では基礎を大切に、前半は打突、後半は型(基本動作)を行います。

「勝ちたいという気持ちで取り組むことで、自然と気持ちが強くなる」と川田さん。教室に通い始めた当初は泣いていた子どもでも、スポーツチャンバラを通して礼儀や自主自律の精神、集中力が養われ、始めて1年経つと顔つきが全く違うようにな

ることもあるそう。2月に行われた全国幼稚園大会で3位を獲得した6歳の松下幸永(ゆきと)くんもその一人。「これからも勝つことだけを考え、自分のことをしっかりやっていきたい」とまっすぐな目で話してくれました。

練習は高松市屋島西町のフリーコムタッチにて、毎週土曜午後6時~8時に行っています(選手は別日練習の場合あり)。随時県内各所にて無料体験も行っているので、足を運んでみてください。

### 問い合わせ

会長 木村俊さん  
携帯 090-4502-5922  
[supochan-takamatsu@hotmail.co.jp](mailto:supochan-takamatsu@hotmail.co.jp)  
<http://spochantk.web.fc2.com/>

## 見る・体験

県子育て支援課

### 「いじしが、いいね。」感謝のぬいぐるみ

べべりー

愛のフォト作品、イラスト&四コマ漫画の表彰式と「ハサートも同時開催!

時／3月13日(日)午後1時～

所／イオ、モール高松

※詳細はHP（<https://kagawa-colorful.com/isshogaiine/>）をJ確認ください。

問／県子育て支援課 087(832)

2016 4月～7月

## イベント

トヴィヒ美術館(ドイツ・ケルン)より、選りすぐりの作品と彼の人間性をどうえた肖像写真を中心に紹介します。

時／3月19日(土)～5月22日(日)午前9時～午後5時

※毎週金曜と瀬戸内国際芸術祭2016春シーズン開催期間中(3月20日～4月17日)の土曜は夜間開館(午後7時半まで)

料／一般1,200円、前売(団体20人以上)300円

※月曜(ただし3月21日、5月2日は開館)、3月22日(火)は休館

料／一般1,200円、前売(団体20人以上)1,000円、65歳以上高校生以下は無料

料／一般1,200円程度※食事の注文数により変動(保険料含む)

申／往復はがきで応募。3月18日(金)から4月1日(金)の消印有効

料／1人3,600円程度※食事の注文数により変動(保険料含む)

申／往復はがきで応募。3月18日(金)から30日(土)午後3時半

所／セントアーネ野外活動棟周辺

対／県内在住の家族(友人同士も可、未成年者のみの参加は不可)

料／10家族(多数の場合は抽選)

申／往復はがきで応募。3月18日(金)から4月1日(金)の消印有効

料／1人3,600円程度※食事の注文数により変動(保険料含む)

申／往復はがきで応募。3月18日(金)から30日(土)午後3時半

所／芝生広場(雨天時はこども劇場)

協／讃岐獅子舞保存会

時／4月29日(金・祝)午後1時から2時

所／芝生広場(雨天時はこども劇場)

みでんまい～

さぬきの獅子舞を楽しみながら開園記念日を祝おう！

時／4月29日(金・祝)午前10時～午後4時

所／芝生広場(雨天時はこども劇場)

みでんまい～

みんなで獅子舞を楽しみながら開園記念日を祝おう！

時／4月10日(日)午前10時半～正午

所／こども劇場他

五色台少年自然センター

対／小学1～6年生(小学4年生以下は要保護者同伴)

料／無料(保護者は特別展観覧券が必要)

申／事前申込不要(各回30分前から受付)

問／香川県立ミュージアム 087(832)

(822)0002

数／15人

料／無料(保護者は特別展観覧券が必要)

申／事前申込不要(各回30分前から受付)

問／香川県立ミュージアム 087(832)

申／往復はがきで応募。3月18日(金)から30日(土)午後3時半

所／セントアーネ野外活動棟周辺

対／県内在住の家族(友人同士も可、未成年者のみの参加は不可)

料／1人3,600円程度※食事の注文数により変動(保険料含む)

申／往復はがきで応募。3月18日(金)から30日(土)午後3時半

所／セントアーネ野外活動棟周辺

対／県内在住の家族(友人同士も可、未成年者のみの参加は不可)

料／1人3,600円程度※食事の注文数により変動(保険料含む)

申／往復はがきで応募。3月18日(金)から30日(土)午後3時半

所／セントアーネ野外活動棟周辺

みでんまい～

さぬきの獅子舞を楽しみながら開園記念日を祝おう！

時／4月29日(金・祝)午前10時～午後4時

所／芝生広場(雨天時はこども劇場)

みでんまい～

みんなで獅子舞を楽しみながら開園記念日を祝おう！

時／4月10日(日)午前10時半～正午

所／こども劇場他

五色台少年自然センター

対／小学1～6年生(小学4年生以下は要保護者同伴)

料／無料(保護者は特別展観覧券が必要)

申／事前申込不要(各回30分前から受付)

問／県立図書館 087(868)

(0567)

数／15人

料／無料(保護者は特別展観覧券が必要)

申／事前申込不要(各回30分前から受付)

問／県立図書館 087(868)

申／往復はがきで応募。3月18日(金)から30日(土)午後3時半

所／セントアーネ野外活動棟周辺

対／県内在住の家族(友人同士も可、未成年者のみの参加は不可)

料／1人3,600円程度※食事の注文数により変動(保険料含む)

申／往復はがきで応募。3月18日(金)から30日(土)午後3時半

所／セントアーネ野外活動棟周辺

みでんまい～

みんなで獅子舞を楽しみながら開園記念日を祝おう！

時／4月29日(金・祝)午前10時～午後4時

所／芝生広場(雨天時はこども劇場)

みでんまい～

みんなで獅子舞を楽しみながら開園記念日を祝おう！

時／4月10日(日)午前10時半～正午

所／こども劇場他

五色台少年自然センター

みでんまい～

みんなで獅子舞を楽しみながら開園記念日を祝おう！

時／4月10日(日)午前10時半～正午

所／こども劇場他

五色台少年自然センター

KAGAWA KID'S CLUB 07

# 子どもと一緒にミュージアムへ行こう!

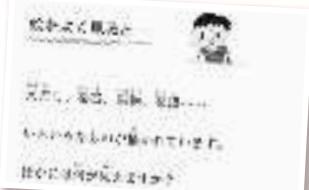
取材協力/香川県立ミュージアム



松岡さんに聞いた、  
子どもの美術館  
レビューのこつは3つ!

## 1 親子で会話しながら鑑賞する

動物の絵を見て「あの動物は何を見ているかしら?」、女性の絵の前で「ママと似ているところは?」、抽象画なら「Tシャツのデザインにするならどれが好き?」という風に、声かけを工夫しましょう。難解な作品が身近に感じられるうえ、じっくりと作品を見る姿勢が身に付きます。



▲作品のそばにある「鑑賞カード」(上)や、総合案内でもらえる「子ども探検MAP」(右)を声かけのヒントにしてみては!

## 2 休憩室を上手に利用する

1階の「体験学習室」にはコマや万華鏡といった昔の子どもたちが遊んだ玩具がたくさんあり、鑑賞途中で子どもが飽きた時などにももってこいの場所です。ベビーカーの貸し出しや、授乳室・おむつ交換台を完備するなど、赤ちゃん連れの鑑賞もサポートしています。



▲体験学習室で遊べるおもちゃ



静かな空間、難解なアート、たくさんの大入…。  
子どもと一緒にだと美術館や博物館に行くのは難しい  
と思っていませんか。ミュージアムを親子で楽しむ  
ためのこつを香川県立ミュージアムで聞きました。

「子ども連れの鑑賞を歓迎する美術館は増えています」と話すのは、高松市玉藻町にある香川県立ミュージアムの松岡宏一さん。同館には猪熊弦一郎ら香川ゆかりの画家やピカソなどの世界的名画も多く、「『走らない・騒がない』という基本の約束ごとを守つていただければ、ぜひ親子で訪れて楽しい時間を過ごしてほしい」といいます。



▲美術作品を鑑賞する保育園児

▶今年1月に行ったファミリーワークショップ「うるしにチャレンジ」

## 3 体験プログラムに参加する

小さな子どもにも芸術作品に親しんでもらおうと、ワークショップやミュージアムツアーや実施しています(詳しくは7ページのイベントページで)。展示に関連した内容でより深く作品を理解できるほか、作品鑑賞にはまだ早い子どもがミュージアムの雰囲気に慣れるきっかけにもなるのでおすすめします。

本は  
おもちゃの  
一つ!

# 気負わず・楽しく・読み聞かせのすすめ②

取材協力／香川県立図書館

すすめ  
Point

親子で一緒に「あは  
は」と言いながら読  
むと楽しくなります



春はみんなが笑顔!

## 【おひさま あはは】

作:前川かずお  
発行:ごぐま社

ページをめくるたびに、お日さまや  
小鳥、花、子犬、魚が「あはは」と  
にっこり。春の喜びに満ちた一冊です。

乳児向け



幼児向け

思わず出かけたくなる

## 【わたしのワンピース】

作:にしまきかやこ  
発行:ごぐま社

真っ白い布でワンピースを作った  
うさぎさん。ワンピースは、花畠に  
行けば花模様、雨が降れば水  
玉模様に…。

すすめ  
Point

次々と柄が変わ  
るワンピースの話  
に、思わず出か  
けたくなりそう



すすめ  
Point

新入学や進級の  
タイミングで読み  
聞かせると子ども  
は興味津々に

大きくなる喜びがいっぱい

## 【おあきくなるってことは?】

文:中川ひろたか 絵:村上康成  
発行:童心社

大きくなるっていうことは、服が小  
さくなったり、自分より小さな人が  
増えたり、小さな人にやさしくする  
ということ!

だんごが作りたくなる!

## 【よもぎだんご】

作:さとうわきこ  
発行:福音館書店

いつも元気な“ばばばあちゃん”は  
子どもたちを連れて春の野原へ。  
野草の香りいっぱいのよもぎだんごを  
作る様子が描かれます。

すすめ  
Point

読めばきっと  
だんごを食  
べた気分、  
作りたい気  
分になります



小学校  
低学年向け



新幹線に詳くなろう!

## 【新幹線と車両基地】

絵・文:モリナガ・ヨウ  
発行:あかね書房

「新幹線はどうやって作る?」「乗  
客を降ろしたあとの新幹線はどこ  
へ行く?」など、ていねいな取材に  
基づく新幹線のひみつを図解で  
紹介。

小学生  
高学年向け



すすめ  
Point

3月には北海道新幹  
線も開業!乗り物好き  
の親子におすすめ



声に出して一緒に  
「じゅげむじゅげむ…」  
【落語絵本じゅげむ】

絵・文:川端誠  
発行:クレヨンハウス

有名なおもしろ話を再構成した  
落語絵本。キャラクターのいきい  
きとした表情も笑いを誘います。



すすめ  
Point

リズミカルな文章は  
ぜひ親子で声に出  
しながら読み進めて

すすめ  
Point

80字を超える  
実物大のタン  
ポポの根の絵  
は見事です

タンポポを科学する  
【たんぽぽ】

絵・文:平山和子  
監修:北村四郎  
発行:福音館書店

登下校でも見かける身近な植物  
タンポポの生態について、写生  
をもとに描かれた絵本。科学に  
興味を持つ年齢にぴったり。



息子がお腹を痛がつていたので小児科を受診したら便秘症と言わされました。便は毎日のように出ていたと思うのですが…。



極端な言い方をすると、毎日便が出ていても便秘になっていることはあります。「便秘」とは、何らかの原因によって排便の回数や量が少なくなったり状態や、いきんでもなかなか便が出にくい状態のことを指します。また、「便秘」とは、便秘に伴つて何らかの症状が出る場合を指します。便秘に伴う症状には腹痛や腹部膨満、排便時の出血、嘔吐などがあります。

### 子どもに比較的多い 腹痛の原因にもなる便秘

子どもの腹痛は小児科の外来で比較的よくみられる症状の一つです。原因はさまざまですが、意外に便秘であることは多いです。便秘には、体の病気の症状の一つとして生じる場合(器質性便秘)と、病気はないけれども便秘になる場合(機能性便秘や習慣性便秘)があります。器質性便秘は少ない

がります。知らず知らずのうちに、悪化する。たかが便秘、されど便秘です。

香川県小児科医会 近藤健夫

循環に陥ってしまうのです。

また、肛門近くの硬くなつた便はいわば出口を塞ぐかたちになるので、どんどん便がたまつて腹部膨満や、嘔吐を引き起こすこともあります。このように便秘がひどくなると、硬い「口コロの便」が少しずつ押し出されたり、硬い便の上にたまつた比較的軟らかい便が硬い便の間をすり抜けて「見下痢」のように出たりします。このような状態が冒頭で述べた「毎日便が出ていても便秘になっている状態」です。

便秘症は問診や診察、必要であれば腹部単純レントゲンや腹部超音波などによつて診断されます。家庭では、普段と比べて排便回数が減つた、い

きんでいるのになかなか便が出ない、口

口口した少量の硬い便が出るように

なつた、それに伴つておしりから血が出た、便意がないのに便が漏れ出てくる

などの排便状態に注意して観察する

といふと思います。体調をくずした後

などに一時的に通じの状態が悪くな

ることはあります。また、生活

環境も原因になることがあります。離乳食

開始などの食事内容の変化や適切で

ないトイレトレーニング、排便時の嫌な

経験、入園入学や引っ越しなど環境の

変化も考えられます。

いつたん便秘になつて症状を伴う

と、子どもは便を出すこと自体を嫌が

るので肛門近くの便はなかなか出なくなります。すると便に含まれている

水分がどんどん体に吸収され、硬く

なるので、出すのにさらに痛みや不快

感を伴い、ますます便を出すことを嫌

がります。知らず知らずのうちに、悪化する。たかが便秘、されど便秘です。



▲園児がお絵かきに取り組む様子。保育所で使う道具は、地域の寄付によるものもあります



▲地域の協力により、イモ掘りやミカン狩りの活動も盛ん。大きなサツマイモにびっくり!



こども探検隊

吉原保育所  
善通寺市

五  
岳山に囲まれた自然豊かな場所に新築された園舎で、2015年4月から新しい生活を始めた子どもたち。1年間、地域の人たちの協力を得ながらのびのびと活動してきました。

民営化にあたり「不安もありましたが、吉原の人たちは地域が一丸となって子育てに取り組もうという意識が強く、温かく迎えてくれていると感じます」と磯野貴章所長。おもちゃや樂器、マットなど、子どもが使う物には寄付されたものもあるとれます。また、すぐ隣のミカン畑でミカン狩りの体験をさせてもらうなど、地域の協力により、子どもたちの活動の幅が広がってより豊かなものに。「よく声をかけてもらえるし、本当にありがとうございます」と感謝

きつた吉原保育所（善通寺市吉原町・児童数70人）。地域子育て支援センターを併設した新しい園舎で、地域の人々に見守られながら成長しています。

子どもたちが楽しみにしている行事の一つが、市の児童委員による読み聞かせ。市内の小中学校などにも出向いているボランティアが月に1回程度、季節や年齢、成長段階に合った絵本や紙芝居を選んで感情豊かに読み聞かせます。子どもたちは毎回、真剣に話に聞き入っているそ

うです。

「保育所が子どもを預ける場所であるだけでなく、地域の親子が気軽に集まる場所になれば」と磯野所長。子育ての悩みを共有したり、幅広く情報を得られる環境を目指し、今後もさまざまな行事を開く予定です。「地域とのつながりを大切にしながら、民間のノウハウを生かして、地域での子育てに関わっていきたい」と話しています。

保育所に併設する地域子育て支援センターでは、未就園児を対象にした週に一度の園庭開放や園児と合同のお誕生会を実施しています。未就園児が園児と一緒に活動したり、保育所の様子を目にすることで、就園前から集団生活に慣れるメリットもあります。また体操教室やベビー

# 民営化し一年

地域子育て支援センターを併設した新園舎

2015年4月から民営化した新園舎として新たなスタートをきつた吉原保育所（善通寺市吉原町・児童数70人）。地域子育て支援センターを併設した新しい園舎で、地域の人々に見守られながら成長しています。

保育所では随時、育児相談を受け付けています。離乳食やトイレトレーニングなど、育児に関する悩みに保育士らが対応。子育て中は孤立しがちな保護者にとって、誰かに話すことで、違う視点で考えたり、気が楽になったりという利点も。保護者から相談を受け、保育所の栄養士が食事のアドバイスをしたことあります。



▲地域子育て支援センターで開催しているベビーマッサージ

## こども探検隊

土庄町立土庄幼稚園  
土庄町



▶手刈りで収穫した稲は教えてもらいながら、子どもたちの手で束ねていきます

△違う園の子どもとも仲良く泥んこ遊び

昨年100周年を迎えた土庄幼稚園。多くの人の協力でさまざまな体験を行っていますが、子どもたちが特に楽しみにしているのが、今年で12年目となる「美水くらぶ」との活動です。

大鐸地区で無農薬、昔ながらのやり方で米作りを行う有志のグループが、子どもたちを田んぼに招待してくれるのです。

水を入れた田植え前の田んぼでの泥んこ遊びは3歳児から参加。泥の中に足が沈み込んでいく感覚や、見つけたカエルなどに大興奮！ 農家

ではなく、さまざまな職業、年齢の人々が集まるくらぶには虫博士もいて、子どもたちの好奇心を満たしてくれます。田植え、稻刈りなどの米作りのほか、人形劇観賞などもあり、1年を通じて園ではできない貴重な経験の場になっていきます。

「こうした活動の後は、子どもたちがいきいきとしてきます。心身を

解放して思いっきり遊ぶ、親や先生と一緒に楽しむことが子どもたちには大切です」と佐々木明美園長。

1915(大正4)年、大正天皇即位大礼記念事業として開園した土庄町立土庄幼稚園(園児数61人)。海や山に近い恵まれた環境の中、自然との触れ合い、人との触れ合いを大切に、子どもたちはいきいきとした毎日を過ごしています。

▲100周年記念の餅つき。老人クラブにコツを教えてもらひながら、がんばってつきました

# 自然と触れ合い 心を解放して遊ぶ

1915(大正4)年、大正天皇即位大礼記念事業として開園した土庄町立土庄幼稚園(園児数61人)。海や山に近い恵まれた環境の中、自然との触れ合い、人との触れ合いを大切に、子どもたちはいきいきとした毎日を過ごしています。

## 餅つきとくす玉割りで 100周年をお祝い

100周年は餅つきとくす玉割りで祝いました。老人クラブの指導で、子どもたちもきねでついたり、丸めたり。餅つきは毎年行っているので、5歳児は慣れたもの。出来上がった餅はお世話になっている人も配りました。

地域の人が作ってくれた手作りのおもちゃが園に並んでいたり、園児がイベントなどでオリジナルの歌を歌うなど、地域との関わりが深いのも特徴。周囲から大切にされていることは子どもたちにもしっかりと伝わっていて、人見知りせず、あいさつもきちんとできる子に育っています。